



2021 年 11 月 30 日
栃木県保健福祉部生活衛生課

栃木県ノロウイルス食中毒特別警戒情報の発信について

本県内で、ノロウイルス食中毒が発生する危険性が高くなっています！

県では、11 月 1 日から翌年 3 月 31 日までを「栃木県ノロウイルス食中毒予防推進期間」と定め、重点的に注意喚起を行っています。

本県の感染症発生動向調査における感染性胃腸炎の定点医療機関当たりの報告数（1 週間当たり）について、第 44 週（11 月 1 日～11 月 7 日）から第 46 週（11 月 15 日～11 月 21 日）にかけて前週からの増加が 0.6 以上で 2 週連続したことから、ノロウイルス食中毒が発生する危険性が高くなっていますので、本日、「栃木県ノロウイルス食中毒特別警戒情報」（※）を発信します。

食品関係事業者等食品を取り扱う方は、特に次の点に注意し、ノロウイルス食中毒を予防しましょう。（別添リーフレット参照）

適切な手洗いの励行（石けんでこまめに手を洗う）

健康管理の徹底（下痢、おう吐等の症状がある場合には調理に従事しない）

調理器具等の適切な消毒（煮沸や次亜塩素酸ナトリウム液などによる消毒を実施）

使い捨て手袋やマスクの適切な着用（素手で直接食品に触れない）など

原則として、次の 1 又は 2 のいずれかに該当した場合に、「栃木県ノロウイルス食中毒特別警戒情報」を発信することとしています。

1 本県の感染症発生動向調査における感染性胃腸炎の定点医療機関当たりの報告数（1 週間当たり）が、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する場合

(1) 4.0 を超えた場合

(2) 前週からの増加が 0.6 以上で 2 週連続した場合

2 県内の施設を原因とするノロウイルス食中毒が初めて発生した場合

所管課	発表者		担当者		
	職名	氏名	職名	氏名	連絡先
生活衛生課			課長補佐（総括）	坂井祐介	3105